

平成29年第3回 経済建設委員会会議録

平成29年6月13日

第2委員会室

開 会： 午前10時00分

委 員 長 千藤 安雄

副委員長 近藤 純二

2番委員 佐々木 透、3番委員 橋本 平紀、4番委員 安藤 直実、5番委員 荒田 雅晴

委員長 ; おはようございます。定刻になりましたので、ただ今から平成29年第3回経済建設委員会を開会いたします。本日の会議は、去る6月1日開催の本会議において、当委員会に付託された議案の審査であります。議事の進行は別紙の次第書の順序で行いますので、よろしくお願いします。それでは、はじめに市長さんからご挨拶をお願いいたします。

市長 ; おはようございます。本日は経済建設委員会ということでお集まりくださいましてありがとうございます。先週からの私の報告を少しだけさせていただきます。6月6日から8日までは、全国市長会ということで東京に行って参りました。全国市長会は全国800を超える市長を一同に介しての会議で、主な議題は国への要望になります。その中で決まったことだけを簡単にご報告申し上げますと、国への要望の第1はまず震災復興、そして津波や地震、それから原子力、こういったものの復興支援をお願いしたいということでございました。2つ目は地方創生に関する要望で分権型社会の実施、これを実現してくれと、これが2つ目の要望です。そして3つ目が地方都市税財源の充実強化。都市税財源、いわゆるこれから先、消費税10パーセントを踏まえて地方の財源を確保してほしいということです。それから持続可能な社会保障制度の構築ということでございます。大きくはこの4点ですが、これに加えて今回は特別提言というのがなされました。これは土地利用行政のあり方に関する特別提言ということで、超高齢社会それから人口減少時代に合った一元的な土地利用の行政を実現してほしいということです。例えば今までですと農振の除外、それから都市計画の見直し、これは所管の農水省や国交省や県のほうに行かないと許可が得られないということでしたが、これを一元管理で地方に任せてほしいという要望が出されております。国のほうもこれに呼応する形で何らかの方針が出てくると思いますが、長い目で見るとそういう方向

に行くのではないかなということでございますので、報告させていただきます。
それから6月7日には国交省のほうに国道418号、それから新丸山ダム、それから瑞浪恵那バイパス、こういった要望に行って参りました。これは国会議員はじめ国の省庁にも行って参りまして、議長さんと委員長さんにもご足労願いました。
この場を借りてお礼申し上げたいと思います。本日は2件の議題でございます。
どうぞ最後まで慎重審議をよろしくお願いいたします。

委員長 ; ありがとうございます。続きまして副議長さんご挨拶をお願いいたします。

副議長 ; 改めまして、おはようございます。第3回経済建設委員会、早朝よりご苦労様です。今、市長が言われましたとおり2件ということで、全員協議会の説明の中で洩れたところ、細かいところ、十分時間はありますので審議していただくようお願いします。

委員長 ; ありがとうございます。それでは議題に入りますが、各議案の内容は本会議において詳細説明まで受けておりますので、直ちに委員の質疑、それに対する答弁、討論、採決という順序で進めさせていただきます。なお、発言につきましては、委員長の許可を得て、必ずマイクのスイッチが入っていること、マイクが口元にあることを確認してから、お願いします。

委員長 ; それでは、初めに「**議第53号 市道路線の認定について**」を議題といたします。
本件に対する質疑を行います。ご質疑はありますか。
(「なし。」と呼ぶ者あり)

委員長 ; ご質疑なしと認め、質疑を終結いたします。
本件に対する討論はありますか。
(「なし。」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 討論はありませんので、ただ今から採決を行います。
「**議第53号 市道路線の認定について**」は原案のとおり可決すべきものに賛成の諸君の挙手を求めます。

(全会一致)

委員長 ; 全会一致であります。よって、「**議第53号**」は原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員長 ; 次に、「**議第54号 平成29年度恵那市一般会計補正予算(第1号)(歳入歳出所管部分)**」を議題といたします。
本件に対する質疑を行います。ご質疑はありますか。4番委員。

4 番委員 ; おはようございます。今回、当初予算でも 600 万出ていまして今回補正ということです。ビジネスサポートセンターに恵那暮らしサポートセンターをミックスしたということで恵那らしさが出ているのかなというふうに思ったんですが、いくつか分けて質問させていただきます。まずビジネスサポートということで、全員協議会の時の資料にも書いてありましたが、ビジネスに関する相談いつでもどんな事も継続的に応じて知恵を出して稼ぐ力をアップという理念が掲げられております。これは大変すばらしい事だと思いますけど、そもそもこれは直営で行うというところで、先進地で富士市や岡崎もあるということです。関市もやり始めるということなんですが、商工会議所との関係でお尋ねしますが、商工会議所も地元の企業さんたちの経営的な支援をしている。今でも実際されていると思うのですが、商工会議所があるのと言ったら語弊があるかもしれませんが、恵那市が同じような事に取り組むのか、商工会議所にできないことを恵那市がやるということなのか。具体的に商工会議所との関連と役割分担の中で、どんなことをやっていくか。メインのことは何かということをお尋ねしたいのですが。

委員長 ; 答弁を求めます。商工課長。

商工課長 ; 委員ご指摘のとおり、商工会議所及び商工会が恵那市にはありまして、そちらについても経営支援を現在も実施しております。当然ながら、そちらのお仕事と重なる部分はあるかと感じております。しかしながら、この間、商工会議所並びに商工会と話し合いを行ってきました中で、商工会議所側からも市の方で相談窓口を設置していただきたいという要請を受けるなどしながら、今回ビジネスサポートセンターの設置に至ったところでございます。具体的に申し上げますと、専門性の高いものもありまして、それにつきましては他機関へ紹介などをしながら、実施をして参りたいと思いますし、金融機関並びによろず支援拠点なども活用しながら市内の事業者の経営相談等に乗っていきたいと考えております。決して商工会並びに商工会議所の仕事を取り合う、または競合するというような組織ではございませんので、協調して協力し合って実施をしていきたいと考えております。

委員長 ; 4 番委員。

4 番委員 ; 商工会議所とは取り合いにならないという話ですが、商工会議所ではできない相談をここがやると考えていいのでしょうか。それで商工会議所のホームページなどを見ますと、まちゼミの商店街活性化対策を今年度 5 月にやります、6 月には創業支援のセミナーもやりますということでした。今回セミナーの開催が年間 120 万ということで取ってあるのですが、そういうセミナーも同じことをやっ

ていては意味が無いと思います。少し商工会議所との役割分担みたいところが明確にならないとどうなのかなと。会員さんの支援しかしませんよというスタンスでは無いと思いますけど。私はどちらかというと、商工会議所がやっぱり会員外のところもやっていってくれるような長期的にいったらそういうふうではないのかなと思っています。その辺のセミナーの関係、同じセミナーを開催してはいけないと思うのですが、具体的にどういったセミナーをやるのかを教えていただきたいです。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; セミナーにつきまして、商工会議所におきましての創業に関するセミナー、これは商工会においても同様に創業に関するセミナーは実施されて参ります。ビジネスサポートセンターにおいては、運営委員会というものを今後設置しまして、ビジネスサポートセンターの運営についての議論を行って参ります。そこには商工会議所や商工会、金融機関等も入っていただき実施をして参りますので、そこで具体的な運営内容に関しては決定して参ります。イメージとして今後ご提案させていただく事になりますが、女性の起業に関してのセミナーというものは1つの切り口として事務レベルでは考えています。委員ご指摘のとおり商工会議所並びに商工会と連絡を取り合って、当然同じセミナーをあちらこちらでやっても意味が無いと思いますので、役割分担については、今後慎重に検討して参りたいと思っております。

委員長 ; 4 番委員。

4 番委員 ; 土日をオープンするという意味で、市役所庁舎では無理ですという話で空き店舗を使うということだと思いますが、そもそも公共施設で富士市もそうですし岡崎も図書館だとか生涯学習施設を使っていると思います。ホームページとかの情報で言っているんですが。そうすると、あそこを使わなければいけなかったというのは、初期イニシャルコストもかかる、ランニングコストもかかっていくということで、まずは公共施設ではないのかなというふうに思いましたけど、それができなかった理由、あそこを使うという最大限の理由というのは何ですかね。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 場所を選定した理由の1つは、既にお答えさせていただいたこともありますが、いつでも誰でも気楽に相談ができるというのを第一条件に考えました。そして、土日にもオープンをしていきたいということで、セキュリティの関係上、市役所の庁舎等では少し無理があると説明をさせていただいたところがございます。ま

た公共施設におきまして、例えば図書館というのも我々も検討したところでございます。しかしながら、スペース的な問題などがございまして、恵那につきましてはすぐわないという判断をしたところでございます。将来的に自立した運営組織を行っていきたいと考えておりますので、そういう意味では、今回賃貸物件で外にお借りしようとしておりますが、そちらにおいて、今後とも引き続き開設できればと考えます。もう1つは中心市街地に位置する店舗ですし、中央通り沿いの店舗であるということもございまして、あちらを活用する事によって中心市街地の活性化または空き家対策、空き店舗対策にも寄与できるのではないかと考えて、今回の施設につきましてお願いをしているところです。

委員長 ; 4番委員。

4番委員 ; 図書館や文化センターも検討していただいたということですね。スペースが無いのかなと正直、図書館なんかは2階のセミナールームの隣だとか、そういったところでは対応できなかったのかなと。これは意見です。もう1つ共同福祉会館が商工会議所の隣にあります。あそこも公共施設の1つですし、商工会議所の並びですし、そこも使えるかどうかという選択肢の中に無かったですか。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 共同福祉施設につきましても、1つの選択肢に挙げさせて頂きました。立地条件的には商工会議所の隣である、また市役所からも近いというメリットはあると思っています。ただし、土地勘が無いお客様に対しまして非常に説明がしにくい、または全ての方が車でおこしになられるわけではございません。当然、公共交通を利用された移動を考えた時に、共同福祉会館につきましては、場所的な問題として少し課題があるのではないかと考えております。もう1つは、お客様の来場のしやすさから見たときに、あの施設が来場しやすい雰囲気を出せるかというところに少し課題があると判断したところでございます。

委員長 ; 4番委員。

4番委員 ; 共同福祉施設なんかも選択肢の1つで、とても優先度が高かったのではなかったのかなと思います。今、市民の皆さんにも公共施設を統廃合していかないといけないという時期に、市が空き店舗対策というのもあって借りるということなんです。実際にそこまで本当に成果というものをこれから、KPIの話もありましたけれども、そういったものを出していかないと、施設がこんなにあって何故そこかなという、正直そういうところもあります。それと、次の質問ですが、この事業は地方創生の交付金を貰うということで、3年間貰えるという話でした。こ

それは、3年間で終わってしまうのではなくて、先ほど自立を目指した形でサポートセンターも先を見据えてやりますという話でしたけど、交付金は3年間で終わっても市の単独費として何年間ぐらい続ける予定ですか。それと自立を目指すとはどういう意味かな。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 交付金につきましては、今回3年間ということで、29、30、31年度までの交付金の交付になります。それ以降につきましては、当然ながら、それで終わりという話にはなりませんので維持をして参ります。そのために市からの財源、補助金等の支出をしていく事になると思っております。

委員長 ; 4番委員。

4番委員 ; 交付金が3年間だとしたら、次の4年後からの事業費は年間いくらぐらいになるのかお聞きしたいです。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 初年度につきましては、当然ながら改装費等がありますので大きな金額になりますが、2年目3年目につきましては一定程度予算が安定してくると思っております。補助金でお願いしておりますのは、来年度は1,275万ほど。3年目につきましては人員の問題も含めまして1,521万ほど予定をしております。1,500万ほどの経費がかかってくると考えております。

委員長 ; 他にありませんか。2番委員。

2番委員 ; 私はこの事業は恵那市にとってのブランド事業の一角として考えていただきたい。そのためにもこの補助金というかで足りるのかなと、実際に。今後、この施設の改修、それからコーディネーター等の人件費も含めて。むしろ本当にやるのであれば徹底的にやっていただきたい事業ではないかと考えておりますが、その辺いかがでしょうか。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 本年度につきましては、今回お願いをします総額1,700万の予算を考えており、今年度以降も補助金の中で実施をしていけると考えております。体制を含めまして予算内の執行でやっていけると考えております。

委員長 ; 他にありませんか。3番委員。

3番委員 ; 2点お聞きします。複合的な支援センターということですが、この中の移住定住支援に特定してお聞きします。この部分について、全国に814ある市区との競合にもなってくると思いますので、他市町村との差別化を図るような情報発信を考

えてみえるのか。あと1点は、先ほど少し出ましたがいずれ自立させる予定という説明がありました。このいずれというのは、ある程度の目安を持ってみえるのかどうか。以上2点お願いします。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 移住定住の相談につきましては現在も実施をしております、昨年28年度につきましては125件の相談を承っております。その中で恵那市の相談の特徴としまして、半数以上の方が同時に仕事も求められているというデータがありましたので、今回移住定住の促進と同時に仕事を探してみえる方に対しての斡旋等もできるようにすることで、他市または全国への差別化が図れるのではないかと考えます。2点目の質問につきましては、現在の想定におきましては3年間の中で移住定住相談の分野及び経営支援相談につきましては、何とか自立をしていきたいと考えています。

委員長 ; 他にありませんか。1番委員。

1番委員 ; 土日も営業というのは画期的なことだと思いますが、特に経営や企業支援、就職支援。特に就職支援で聞きたいのですが、ハローワークとバッティングするような事は。ハローワークとの関係は、どのように進めていくのか。その辺を聞きたいです。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 就職支援につきましては、当然ながらビジネスサポートセンターで全ての作業が完結するとは思っておりません。ハローワークも運営委員会に入ってください、事業運営に携わっていただきますので、職業紹介部分など専門的な部分につきましては、最終的にはハローワークにお願いをしていきます。最初の相談窓口としてビジネスサポートセンターが発生してくるかと考えております。

委員長 ; 1番委員。

1番委員 ; そうしますと、ハローワークと市がやろうとしている事は、話し合いはしますが内容は違うということですね。あくまでも仕事の支援として市はやるけれども、実質ハローワークにもやってもらうというような関係で、市とハローワークと連携を取りながらやるということですが、仕事の内容は多少違うということですね。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 例えば正規職員の仕事をお求めの方に対しましては、ハローワークに紹介をさせていただく、またはハローワークの情報を提供させていただいて手続きは完結し

ていくと思います。それ以外の働き方の相談であつたりパートであつたり、ハローワークでは扱っていないような相談等も発生するかと思いますので、それについてはビジネスサポートセンターのほうで受けていきたいと考えております。

委員長 ; 他にありませんか。5番委員。

5番委員 ; 運営体制ですが、1から4まであつて3と4、移住定住とセンター運営補助は市の職員があたることになっていますが、1と2の経営起業支援と就職支援1名1名1名と書いてありますが、これはかなりの知識を持った人が入っていなければ何でも相談できないと。深くはなくても浅く知識を持っていることが必要だと思いますが、これはどういう応募でどういう人を雇う予定ですか。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 現在、センター長兼ビジネス相談コーディネーターにつきまして募集をしております。また就職支援の事務員についても募集をしております。ご指摘のとおり、できるだけ知識を持った方を採用できればと考えています。既に募集中ではありますが、支援員につきましてもいくつかの社会人としてのビジネス経験を有した方、またはインターネット等の活用や情報発信ができる方等の条件を付けさせていただいております。但し、職場においてスキルを高めていくこともかなり重要になると思っておりますので、少し人を育てる時間というものも加味しながら、今後事業運営は進めていきたいと思っております。よろず支援拠点ですとか様々な関係機関がございますので、そちらと連携しながら、勉強会にも参加してスキルを上げるような努力は今後させていただきたいと思っております。

委員長 ; 5番委員。

5番委員 ; そうすると、2人雇うとなると、人件費が650万しかみていない。650万でそんなベテランが2人雇えるのが疑問ですが、その辺はどうですか。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; センター長兼ビジネス相談コーディネーターにつきましては、かなりのベテランを想定しております。就職支援事務員の方につきましては、一般の市の基準に基づく賃金をお支払いする予定です。具体的に申し上げますとビジネス相談コーディネーターにつきましては月額35万円を想定しております。就職支援事務員につきましては16万9,000円ということで、現在応募をさせていただいているところです。

委員長 ; 他にありませんか。4番委員。

4番委員 ; 先ほど女性の起業を応援しますと言う話でした。KPIもその起業した人の数を

毎年 10 名という目標値を持つてみえるのですが、女性の起業というのはなかなか簡単には難しいのではないかと。私の周囲やそういう人たちを見てても起業する人は少ないです。確かにそういう掘り起こしをして女性に活躍していただくことは大事だと思うのですが、この 10 名ということと起業を一旦できても、生活のためにやっていくような起業のイメージで稼ぐ力をアップすると言われましたが、そういった指導を 10 名というそういう目標のことですかね。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; K P I の中の 10 名の起業家というのは、そこまでのレベルを想定しておりません。

女性の起業につきましては、当初は一家を支えるほどの事業を一気に起こすのではなく、自分の時間の中であまり家族に大きな負担をかけないレベルで、趣味を少し延長して少し収入を得る起業というのものもあるそうで、求められている方も多そうですので、まずはその辺りからスタートして、それが結果的に家族を養える営みとして発展していけば理想かなと思います。まずは、女性の社会進出を促すのも含めまして女性に対する起業支援というものは実施をしていったらどうかと思っております。それが将来的に大きく羽ばたくことを期待しているところではありますが、一旦は起こすことに対しての支援を行いたいと考えております。

委員長 ; 他にありませんか。5 番委員。

5 番委員 ; また給料のことで申し訳ないけど、センター長兼ビジネス相談コーディネーターがオールマイティーで一番大事だと思うが、うちの給料としては月 35 万でもいいかもしれないが、これは福利厚生も入ってですか。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; 現在は、賞与はなし。各種手当はなしで考えておりまして、一般の社会保険や雇用保険等の加入はしていく予定ではあります。

委員長 ; 5 番委員。

5 番委員 ; 高い安いではなしに、本当にそういう人を求めるならば本当に 35 万円で来るかということ。一般でバンバン働いている人が。これ開いたことはいいけど中の人が揃わないと全然意味を成さないという事で、本当にこれが 35 万円で募集して来るのか来ないのか、不思議だけど。途中であそこに相談しても駄目だぞという人材ばかりになってもつまらないし。その辺は良く考えて、費用がもっと掛かるという話になるかもしれないけど、条件をもっと考えてもいいのかなと思います。

委員長 ; 商工課長。

商工課長 ; ご指摘のとおり、このセンター長は相談コーディネーターを兼ねて、この方が中

心的に動いていただき、この方が将来的な自立を含めまして鍵になっていただく重要なポストであることは認識しております。35 万円が安いのか高いのかというところにつきましては、我々は妥当な線だろうと今回は考えたところです。センター長につきましては、現役の方または 60 歳を超えてリタイヤされた方でも良いのかなと考えます。社会経験が非常に豊富な方のほうがありがたいと考えておりまして、そういう意味でこの 35 万円で応募をさせていただき、お願いをしていきたいと考えております。

委員長 ; 他にありませんか。

(「なし。」と呼ぶ者あり)

委員長 ; ご質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

本件に対する討論はありませんか。

(「なし。」と呼ぶ者あり)

委員長 ; 討論はありませんので、ただ今から採決を行います。

「議第 5 4 号 平成 2 9 年度恵那市一般会計補正予算（第 1 号）（歳入歳出所管部分）」は原案のとおり可決すべきものに賛成の諸君の挙手を求めます。

(全会一致)

委員長 ; 全会一致であります。よって、「議第 5 4 号」は原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員長 ; 以上で予定の議題をすべて終了しました。

最後に、本会議における委員会審査結果報告書の作成については、正副委員長に一任いただくことに、ご異議ありませんか。

(異議なし)

委員長 ; ありがとうございます。

それではこれもちまして、平成 29 年第 3 回経済建設委員会を閉会いたします。

午前 10 時 36 分閉会

恵那市議会委員会条例第 30 条の規定によりここに署名又は押印する。

恵那市議会 経済建設委員長 千 藤 安 雄